



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月25日

上場取引所 東

上場会社名 日信電子サービス株式会社

コード番号 4713 URL <http://www.open-nes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山手 哲治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員業務推進統括部長

(氏名) 菊地 睦夫

TEL 03-5637-2460

四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 3,227 | 7.4 | 183 | 117.6 | 208 | 85.9 | 108 | 111.5 |
| 25年3月期第1四半期 | 3,004 | △1.7 | 84 | 16.2 | 111 | 7.8 | 51 | 15.5 |

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 87百万円 (77.7%) 25年3月期第1四半期 49百万円 (22.5%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 18.05 | — |
| 25年3月期第1四半期 | 8.53 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 12,832 | 10,544 | 82.2 |
| 25年3月期 | 13,886 | 10,588 | 76.3 |

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 10,544百万円 25年3月期 10,588百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 10.00 | — | 22.00 | 32.00 |
| 26年3月期 | — | — | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | 14.00 | — | 18.00 | 32.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 6,900 | 8.7 | 490 | 33.2 | 520 | 30.0 | 270 | 28.6 | 45.06 |
| 通期 | 15,000 | 5.4 | 1,440 | 6.8 | 1,480 | 6.2 | 750 | 5.3 | 125.16 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 26年3月期1Q | 6,000,000 株 | 25年3月期 | 6,000,000 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|---------|--------|---------|
| 26年3月期1Q | 7,522 株 | 25年3月期 | 7,522 株 |
|----------|---------|--------|---------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 26年3月期1Q | 5,992,478 株 | 25年3月期1Q | 5,992,537 株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | 6 |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融緩和を契機とした円安・株高傾向により、企業業績や個人消費の一部に持ち直しの動きが見られるなど、景気に改善の兆しが現れていますが、欧州の債務問題や中国等新興国経済の成長鈍化による、世界経済減速の影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループといたしましては、市場環境や顧客動向の収集に注力し、顧客ニーズに即応した提案営業による新規保守エリアの獲得や事業領域の拡大に取り組むとともに、外注業務のコスト削減等に努め収益向上を図りました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は3,227百万円（前年同期比7.4%増）、経常利益は208百万円（前年同期比85.9%増）、四半期純利益は108百万円（前年同期比111.5%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別概況は、以下のとおりです。

「交通サービス事業」

AFC分野は、提案営業推進による保守エリアの拡大や予防保全作業の増加により、売上は堅調に推移いたしました。また、交通システム分野は、補正予算による新設改修工事及び調査解析業務の受注が拡大した結果、堅調に推移いたしました。鉄道信号分野は、オーバーホール及びスポット保守の獲得に向け積極的に取り組み、売上は前年同期並であったものの、収益面では外注費増加等の影響により低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,259百万円（前年同期比7.1%増）となり、セグメント利益は219百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

「ITサービス事業」

駐車場機器分野は、保守サービスが前年同期並だったものの、前第1四半期連結会計期間より開始した消耗品販売が引き続き好調に推移し、売上拡大及び収益向上に寄与いたしました。医療機器分野は、商品販売や保守サービスの営業活動に積極的に取り組みましたが、前年同期並に推移いたしました。また、OA機器分野は、ソリューション関連事業で伸張が見られたものの、ハードウェアを対象とした保守サービスが伸び悩んだことにより売上は低調に推移しましたが、更なる業務の効率化やコスト削減による収益の改善を図りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,967百万円（前年同期比7.6%増）となり、セグメント利益は134百万円（前年同期比309.2%増）となりました。

なお、セグメント利益の調整額は△169百万円（前年同期△167百万円）となりました。これは、各セグメントに配分されていない全社費用であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,054百万円減少し、12,832百万円となりました。

負債合計は、買掛金及び未払法人税等、賞与引当金等の減少により、前連結会計年度末に比べ1,010百万円減少し、2,287百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金等の減少により、前連結会計年度末に比べ44百万円減少し、10,544百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権及び預け金の減少等により前連結会計年度末に比べ641百万円増加し、2,489百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における営業活動の結果使用した資金は、109百万円となりました。

これは主に、法人税等の支払及び売上債権の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における投資活動の結果得られた資金は、872百万円となりました。

これは主に、預け金の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、122百万円となりました。

これは、配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日発表の業績予想値に変更はありません。

わが国経済は、政府による経済政策への期待感から、景気に一部改善の兆しが見られるものの、依然不透明な状態が続くものと予想されます。

当社グループにおきましては、引き続き顧客ニーズに即応した提案営業の推進と業務品質の向上を図ることにより、市場競争力を高め、業績の向上に努めてまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

連結納税制度の適用

当第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,848,037 | 2,489,046 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,638,538 | 3,832,549 |
| 商品 | 17,037 | 13,478 |
| 貯蔵品 | 440,941 | 458,079 |
| 繰延税金資産 | 400,280 | 400,280 |
| 預け金 | 3,550,000 | 2,650,000 |
| その他 | 158,560 | 198,954 |
| 貸倒引当金 | △131 | △111 |
| 流動資産合計 | 11,053,262 | 10,042,277 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 738,924 | 728,880 |
| 無形固定資産 | 184,568 | 168,891 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 525,461 | 492,005 |
| その他 | 1,389,353 | 1,404,895 |
| 貸倒引当金 | △4,792 | △4,792 |
| 投資その他の資産合計 | 1,910,022 | 1,892,108 |
| 固定資産合計 | 2,833,514 | 2,789,880 |
| 資産合計 | 13,886,777 | 12,832,157 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 849,180 | 504,242 |
| 未払法人税等 | 578,906 | 120,556 |
| 前受金 | 127,035 | 175,758 |
| 賞与引当金 | 707,713 | 295,329 |
| 役員賞与引当金 | 26,000 | 7,050 |
| その他 | 564,260 | 752,981 |
| 流動負債合計 | 2,853,096 | 1,855,918 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 436,213 | 423,422 |
| 退職給付引当金 | 4,802 | 4,475 |
| その他 | 3,732 | 3,732 |
| 固定負債合計 | 444,747 | 431,630 |
| 負債合計 | 3,297,844 | 2,287,549 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 833,200 | 833,200 |
| 資本剰余金 | 727,800 | 727,800 |
| 利益剰余金 | 8,877,180 | 8,853,520 |
| 自己株式 | △8,298 | △8,298 |
| 株主資本合計 | 10,429,882 | 10,406,222 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 159,050 | 138,386 |
| その他の包括利益累計額合計 | 159,050 | 138,386 |
| 純資産合計 | 10,588,933 | 10,544,608 |
| 負債純資産合計 | 13,886,777 | 12,832,157 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 3,004,099 | 3,227,372 |
| 売上原価 | 2,663,652 | 2,810,855 |
| 売上総利益 | 340,446 | 416,516 |
| 販売費及び一般管理費 | 256,095 | 233,005 |
| 営業利益 | 84,350 | 183,511 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,385 | 2,559 |
| 受取配当金 | 2,923 | 2,729 |
| 不動産賃貸料 | 627 | 627 |
| 保険配当金 | 19,522 | 17,194 |
| その他 | 1,671 | 1,975 |
| 営業外収益合計 | 28,129 | 25,086 |
| 営業外費用 | | |
| 不動産賃貸費用 | 559 | 559 |
| その他 | 1 | 2 |
| 営業外費用合計 | 561 | 562 |
| 経常利益 | 111,919 | 208,035 |
| 特別利益 | | |
| 特別利益合計 | — | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 56 | 169 |
| 特別損失合計 | 56 | 169 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 111,862 | 207,866 |
| 法人税等 | 60,720 | 99,692 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 51,142 | 108,174 |
| 四半期純利益 | 51,142 | 108,174 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 51,142 | 108,174 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,890 | △20,664 |
| その他の包括利益合計 | △1,890 | △20,664 |
| 四半期包括利益 | 49,251 | 87,509 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 49,251 | 87,509 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 111,862 | 207,866 |
| 減価償却費 | 40,101 | 29,088 |
| のれん償却額 | 3,267 | 3,267 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 921 | △20 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △390,992 | △412,384 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △14,951 | △18,950 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 184 | △326 |
| 前払年金費用の増減額(△は増加) | △22,162 | △19,360 |
| 受取利息及び受取配当金 | △6,308 | △5,289 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 1,123,252 | 854,712 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △20,758 | △13,579 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △414,546 | △353,849 |
| その他 | 180,858 | 171,475 |
| 小計 | 590,730 | 442,651 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6,308 | 5,289 |
| 特別退職金の支払額 | △267,552 | — |
| 法人税等の支払額 | △233,838 | △557,574 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 95,647 | △109,632 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 預け金の増減額(△は増加) | — | 900,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △33,260 | △22,853 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △22,852 | △7,650 |
| その他 | 1,708 | 3,189 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △54,405 | 872,685 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △99,858 | △122,042 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △99,858 | △122,042 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △58,616 | 641,009 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,994,959 | 1,848,037 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,936,343 | 2,489,046 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注2) |
|-----------------------|--------------|---------------|-----------|-------------|---|
| | 交通サービス 事業 | I Tサービス 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,175,713 | 1,828,385 | 3,004,099 | — | 3,004,099 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,175,713 | 1,828,385 | 3,004,099 | — | 3,004,099 |
| セグメント利益(営業利益) | 218,928 | 32,818 | 251,746 | △167,395 | 84,350 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△167,395千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの、固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

のれんの償却額及び未償却残高

(単位:千円)

| | 交通サービス事業 | I Tサービス事業 | 全社 | 合計 |
|---------------------|----------|-----------|----|--------|
| 当第1四半期連結累計期間 償却額 | — | 3,267 | — | 3,267 |
| 当第1四半期会計期間末 残高 | — | 29,411 | — | 29,411 |

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注2) |
|-----------------------|--------------|---------------|-----------|-------------|---|
| | 交通サービス 事業 | I Tサービス 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,259,536 | 1,967,835 | 3,227,372 | — | 3,227,372 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,259,536 | 1,967,835 | 3,227,372 | — | 3,227,372 |
| セグメント利益(営業利益) | 219,063 | 134,295 | 353,358 | △169,847 | 183,511 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△169,847千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの、固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報のれんの償却額及び未償却残高

(単位：千円)

| | 交通サービス事業 | I Tサービス事業 | 全社 | 合計 |
|-----------------|----------|-----------|----|--------|
| 当第1四半期連結累計期間償却額 | — | 3,267 | — | 3,267 |
| 当第1四半期会計期間末残高 | — | 16,339 | — | 16,339 |